学習・生活

- 毎日、子どもの宿題を確認している。答えが同じように間違っていると、理解できてないのではないかと連絡帳を通じて担任の先生に伝えるようにしている。すると、必ず次の日には反復で復習してくださり、勉強に遅れが無いように対応していただいている。すごくありがたい。
- 先生方の仕事の簡略化は分かるが、通知表はちゃんと学期ごとに渡してほしい。長期休暇中に苦手な分野を勉強したり、克服したりする機会がないので、分からないまま一年が過ぎてしまう気がする。
- 勉強、特に算数が分かっていないので先生にも相談しているところである。難しいかもしれないがしっかり教えてほしい。
- 普段も夏休みも宿題が多いと思う。
- ◆ お子様のがんばりや課題（長期休業を生かして取り組むとよいことなど）をお子様自身や保護者の皆様と共有する機会や方法を考えていきます。
- ◆ 各学年の発達段階や個性などを考慮するとともに、家庭学習（宿題）の意義や効果を子どもたちや保護者の皆様にお伝えし、学ぶ楽しさを実感できるよう努めます。

生活

- 子どもの連絡帳は、担任の先生が休みでも、代わりの先生が必ず責任をもって目を通してほしい。学校に知らせたいことを子どもの代わりや、子どものために思い記載しているので、そこは、学年が上がっても、統一していただきたい。
- 昼休みが短くなって、昨年度は毎日昼休み外で遊んでいたのが、時間が短くて外に出るだけ無駄と全く出なくなった。放課後の先生方の時間確保のために削る時間は昼休みしかなかったのだろうか。
- 今の時期で既に熱中症予防のため昼休みは外で遊べない日もあったと聞く。子どもたちの安全のためとはいえ、この時期から外で遊べないのなら、これからずっと遊べないと思う。昨年度、お願いをしたところ、「時間を区切って遊ばせるとか、途中で飲水タイムを設けるなどの工夫を考慮する」と学校だよりにて回答をいただいたが。なるべく外で遊べる方法を考えていただけないだろうか。市内の他の学校も参考にさせていただき、子どもたちの安全と心と身体の健康を守るためにより良い形を作っていたほしいと思う。
- ◆ 各学年の発達段階や個性などを考慮するとともに、家庭学習（宿題）の意義や効果を子どもたちや保護者の皆様にお伝えし、学ぶ楽しさを実感できるよう努めます。
- ◆ 連絡帳は学校と家庭をつなぐ大切なツールであることを全教員で再認識し、担任（学校）と保護者の皆様との双方向のかかわりを大切にしていきます。
- ◆ 子どもたちの心身の健康もふまえながら教育課程（時程も含む）の改善を図っていきます。
- ◆ 今年度より「厳重警戒」の際も『外に出るときは帽子をかぶり水筒を持っていく』『運動の前・間（10分おき）・後に水分補給をする』という条件の下で屋外での運動を許可しています。お知らせが不十分でご心配をおかけいたしました。ご家庭でも赤白帽や通学帽の着用、水筒の持参をよろしく願いいたします。

行事

- 水泳の授業について、開始を遅らせ、9月（2学期に入っても）もしてはどうかと思う。運動会が5月になり、残暑も厳しいので、子どもたちも嬉しいのでは？
- 水泳の授業を2学期にもしたらいいと思う。
- ◆ 本校の保健日誌の記録では、昨年度の平均気温（朝）は7月—26.4℃、9月—23.4℃でした。一概に断定することは難しいですが、天候面、安全面など総合的な観点から来年度の水泳学習実施時期について検討します。